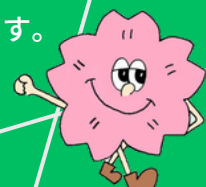


# 情報活用能力を通じて 子どもの主体性を引き出す！

情報活用能力の育成を通して、子どもが主体的に学び続ける授業づくりに取り組んでいます。

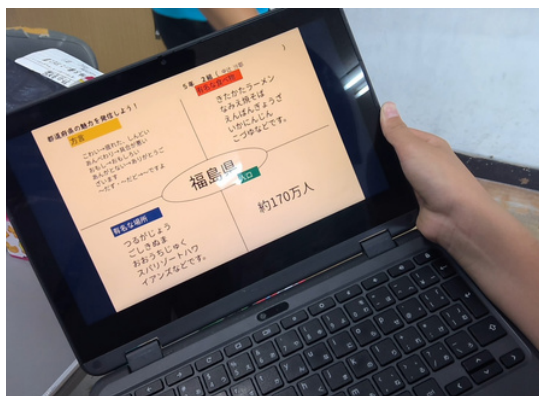
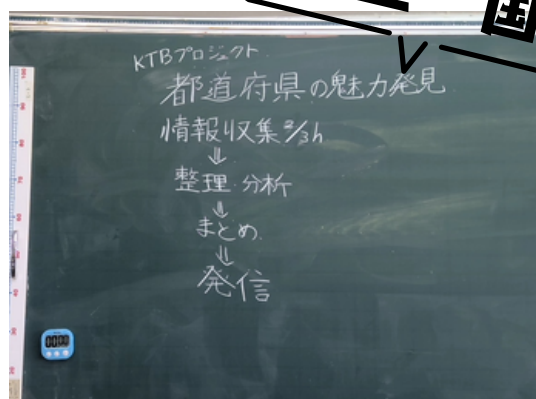
子どもたちが疑問をもち、情報を集めて整理し、伝え合う姿や、  
学習を自分で調整している姿、その学びの過程をレポートしていきます！



5年生 国語

## 授業の様子

「都道府県の魅力発見」をテーマに、それぞれが担当する都道府県について調べ学習を行いました。クロームブックや先生へのインタビューを通して情報を集め、見つけたことをシンキングツールに整理していました。先生は途中で見本を示しながら、学習の見通しがもてるよう支援していました。



## 情報収集

調べる方法や学習する場所、誰と学ぶかなどを自分で選び(自己決定し)ながら活動を進めました。

また、一つの情報だけで終わるのではなく、観光地や特産品、人口など様々な視点から情報を集めていました。シンキングツールを活用することで、集めた情報を関連付けながら整理し、都道府県の魅力を多面的に捉えていました。

## すてきな姿 ✨

「これも魅力やと思う！」「こんなん見つけたで！」と、見つけた情報を嬉しそうに伝え合う姿が見られました。何枚もシートを作るほど夢中になって調べる子もおり、都道府県への興味を広げながら学習に取り組んでいました。一人でじっくり調べたり、友だちと相談したりしながら、先生が「困っていることある？」と声をかけるほど、自分たちでどんどん学びを進める姿がすてきでした ✨

